

緑友会コミュニケーション誌
1994年11月発行 No.

85



作並温泉・岩松旅館



第37回全国印刷緑友会仙台総会会場

第37回 全国印刷緑友会 仙台総会

FRIENDS OF GREEN

フレンズ オブ グリーン

 全国印刷緑友会

第37回全国印刷緑友会

定期総会

仙台総会

1994年5月21日(土)・作並温泉「岩松旅館」

『緑友会活性化の原点は、各グループの存在感である』

5月21日(土)、第37回全国印刷緑友会仙台総会が仙台市郊外の作並温泉「岩松旅館」にて開催され全国各地より32グループ150名の緑友の仲間が集まった。



午後1時、仙台刷親会の松川澄雄君が開会のことばに続き、国歌斉唱・綱領唱和・来賓紹介と滞りなく進行された。そして各グループの紹介の後、仙台総会実行委員長・平野邦夫君が歓迎のことばを述べられ、引き続き緑友会会長・利根川政明君が「長期的な不況の脱出のため、トップに立つ人は自らのリストラをすすめなければならない。」「緑友会活性化の原点は各グループの存在感である。そのため仙台総会は、かたりあいの総会にしよう。」と挨拶をした。

来賓祝辞では宮城県印刷工業組合理事長・江馬成夫様より歓迎のお言葉と「不況の状況の中、印刷業界は上向きであり、構造改善として電子化、高付加価値化、豊さ、生産性を高め、この難局を突破しよう。」とのご挨拶をいただいた。

祝電披露のあと、議長選出が行なわれ、前会

長・白井秀幸君の司会により、総会議事に入り、第1号議案(36期事業報告)、第2号議案(決算報告、会計監査)、第3号議案(新グループ徳島一代会入会承認)、第4号議案(事業計画承認)、第5号議案(予算承認)とすすめられ、最後に第6号議案として次期総会開催地を長崎とすることを全員一致で決定し議案審議を終了しました。



午後3時よりトーキングタイムが始まった。15テーブルに10人ずつのメンバーで構成され、全国各地のメンバーが、3つの議題について討論を交えることとなった。

まず第一の議題は「各地の事業報告」で、全国の緑友のメンバーが、どのような活動を日頃行なっているかが、報告された。ユニークな活動を行なっている組織もあり、緑友のメンバー同志が、各グループの活動に対して質問も出るような活発な意見交換であった。

第二の議題は、「緑友会は、どのように発展したらよいか」という漠然とした議題ではあつ



たが、新入会員がもっと率先して参加できるような「緑友」にしたい。そのためには、参加しやすい「緑友」にしなければならない。そこで、いつも参加している常任幹事さんが末端の「緑友」のメンバーともっと接する時間を作り、会員と親しみやすくなり、参加する機会を増やすことが必要である「緑友」改革とでもいうべく縦のつながりの必要さを感じさせる活発な討論であった。

第三の議題は、仙台総会の決議事項として、緑友会はこういうことをやっているという「標語」を決める議題で、最も活発な意見が交換され、盛りあがった討論であった。特にユニークな標語が多く、おもわず、笑いがこみあげてくる内容であった。そんな中で名古屋而立会のメンバーの活発な発表が目立っていた。最後に15グループの代表より標語の発表があり、中には活発な討論のため甲乙つけがたく2つを発表するグループもあり、合計17の標語が下記の文章で発表された。

- ①緑友ネットはデータベース
- ②集え緑友 生かせ情報 たかめよう自分を
- ③みんなで作ろう人の和
知恵の輪 仕事の輪
- ④生きてるマルチメディア
緑友への君の大きなアプローチ
- ⑤情報ネットワークで緑友の輪
- ⑥いま、君がキーボード
- ⑦豊かな未来、心のオンライン
- ⑧高く拡く熱く友情ネットワーク

- ⑨印刷は創ることのよろこび
- ⑩感謝刷る、愛刷る、心刷る
- ⑪オフリンよりフリン
アゲインストの風で伸ばせ飛距離を
- ⑫無から有を生みだす緑の輪
見て聞いて語る“空の世界”
- ⑬手をあげてヤァーと言おう遠くても
- ⑭緑友の輪 昨日も今日もこれからも
- ⑮笑顔の宝一和顔施!!

そして最も優秀な標語を決める投票（2つ選ぶ）に入り、発表は懇親会の中でということで、長く活発な意見が飛びあつたトーキングタイムを終了した。

午後7時より懇親会が行なわれた。今回はメンバー全員が浴衣に着がえ、座敷形式で行なわれた。丸谷憲二郎様の乾杯の音頭で祝宴となり、全国各地の地酒がふるまわれ、活発な情報・意見交換がされた。そして、今回オブザーバーとして参加された郡山凸凹クラブのメンバー紹介と10月15日(土)に開催される第37回全国印刷緑友会大阪大会を主管する大阪青年印刷人クラブと2月18日(土)に開催される第28回全国印刷緑友会セミナーを主管する名古屋而立会が、参加を呼び掛けた。

最後にトーキングタイムで投票が行なわれた標語の発表があり⑬グループの「手をあげてヤァーと言おう 遠くても」をはじめ、上位3グループの標語が決定した。

●平成5年度●

第36期事業報告

緑友会事業報告

第36回全国印刷緑友会大分総会

日 時：平成5年5月15日(土) 午後2時30分
場 所：大分市「大分東洋ホテル」
主 管：大分印刷若梅会
実 行 委 員 長：野中孝志君
参加数：34グループ 156名
登録料：23,000円

第36回全国印刷緑友会あおもり大会

日 時：平成5年8月6日(金) 午後1時30分
場 所：青森市「青森グランドホテル」
主 管：青森県印刷青年経営者会議
実 行 委 員 長：立花建男君
参加数：37グループ
 会員276名 同伴者112名
登録料：30,000円

第27回福岡セミナー

日 時：平成6年2月19日(土)
場 所：「博多都ホテル」
主 管：福岡印刷若葉会
実 行 委 員 長：間 直樹君
参加数：36グループ
 オブザーバー1グループ 309名
登録料：12,000円

常任幹事会・グループ長会議報告

第1回グループ長会議

日 時：平成5年5月16日(日)
場 所：大分市「大分東洋ホテル」
●議 事●
1. 青森大会について
2. 福岡セミナーについて
3. 仙台総会について
4. 各委員会設置について
5. 各グループ連絡事項
6. その他

第1回常任幹事会

日 時：平成5年7月3日
場 所：新潟月岡温泉
 「ホテルニューあけぼの」
●議 事●
1. 大分総会報告
2. 福岡セミナーについて
3. 青森大会について
4. フレンズオブグリーンについて
5. 各グループ状況報告
6. 名簿について
7. その他

第2回グループ長会議

日 時：平成5年8月7日(土)
場 所：青森市「青森グランドホテル」
●議 事●
1. 青森大会報告
2. 福岡セミナーについて
3. 仙台総会について
4. 大阪大会について
5. 会員名簿について

6. フレンズオブグリーンについて
7. グループ長、常任幹事会開催について
8. その他

第3回常任幹事会・グループ長会議

日 時：平成5年11月13日
場 所：熱海「南熱海マリンホール」

●議 事●

1. 福岡セミナーについて
2. 仙台総会について
3. パネルディスカッション「緑友会三つの事業と場作りについて」
4. 全体報告

第4回常任幹事会

日 時：平成6年3月26日(土)
場 所：東京「ホテルB&G」

●議 事●

1. 仙台総会について
2. 大阪大会について
3. 名古屋セミナーについて
4. 徳島一代会入会承認の件について
5. 休会グループの取扱いについて
6. その他

その他会長、常任幹事参加事業

- 名古屋而立会例会
平成5年5月18日
参加者：利根川会長、安藤常任
- 第16回新潟県印刷新世会総会
平成5年5月26日/新潟：新潟グランドホテル
参加者：利根川会長、小倉、小森常任幹事
- 青森県印刷青年経営者会議例会
平成5年6月19日
参加者：利根川会長、榎本監査
- 愛媛県印刷人青年会創立20周年記念
平成5年7月24日/今治：テクノポート今治
参加者：利根川会長、安藤常任
- 京阪神合同例会
平成5年7月24日/神戸：ニューオリエンタルホテル
参加者：西岡常任
- 第11回九州・山口青年印刷人大会
平成5年8月21日/北九州：ホテルニュータガワ
参加者：利根川会長
- 神奈川正和会例会
平成5年8月27日
参加者：利根川会長、米倉、大内常任、榎本監査
- 第29回大阪トップ印刷人セミナー
平成5年9月4日/有馬：有馬グランドホテル
参加者：利根川会長、岡田、安藤、梶原常任
- 第7回全国青年印刷人連絡協議会
平成5年10月16日/東京：芝パークホテル
参加者：利根川会長
- 第35回東北青年印刷人連絡協議会仙台大会
平成5年10月23日/仙台：ホテル仙台プラザ
参加者：利根川会長、小倉常任
- 第8回大分青年印刷人大会
平成5年11月20日/大分：大分リーセンとほてる
参加者：利根川会長
- 東青協&緑友会在京グループJOINT'93
平成5年11月24日/東京：FMジェットストリーム
参加者：利根川会長、大内常任
- 長崎青年印刷人の会例会
平成5年12月4日
参加者：利根川会長、米倉、松浦常任
- 札幌青年印刷人の会例会
平成6年2月4日
参加者：利根川会長
- 緑友・全青協・JC印刷部会三者会談
平成6年3月28日/東京：築地スエヒロ
参加者：利根川会長、米倉、梶原常任

平成5年度 決算報告書

(平成5年4月1日～平成6年3月31日)

収入の部 (単位:円)

科目	金額	摘要
前期繰越金	949,623	
会費収入	3,504,600	44グループ 1,312名
受取利息	2,840	
合計	4,457,063	

支出の部

科目	金額	予算額	摘要
總會補助金	400,000	400,000	大分總會(5.5.15)
大会補助金	900,000	400,000	青森大会(5.8.6)
セミナー補助金	300,000	300,000	福岡セミナー(6.2.19)
機関紙「緑友」	927,000	927,000	フレンズオブグリーン (82号・83号・84号)
入会手引印刷及び インフォメーション 増刷費	300,000	400,000	
ビデオ補助金	300,000	300,000	大分總會・福岡セミナー (各150,000)
会議費補助金	200,000	200,000	
会計事務費	100,000	100,000	
総務事務費	100,000	100,000	
書記事務費	100,000	100,000	
渉外事務費	50,000	50,000	
OB・名簿事務費	50,000	50,000	
印刷通信費	120,000	120,000	
会長活動費補助	200,000	200,000	
予備費及び繰越金	410,063	855,823	
合計	4,457,063	4,502,823	

●緑友基金明細 (平成6年3月31日現在)

科目	金額	摘要
定期預金	5,764,701	大和銀行お茶の水支店
受取利息	85,631	大和銀行お茶の水支店
現残高	5,850,332	

●会員名簿作成費収支報告書

収入

科目	金額	摘要
会員割当	3,039,410	1冊2,000円(送料含む)
販売	1,430,000	143冊×10,000円
利息	2,115	
合計	4,471,525	

支出

科目	金額	摘要
製作費	4,190,900	送料含む
手数料	1,339	
合計	4,192,239	

残金 279,286

平成6年度事業計画(案)

1. 第37回定期総会

主管: 仙台刷親会
日時: 平成6年5月21日(土)
22日(日)
場所: 岩松旅館(作並温泉)

2. 第37回全国大会

主管: 大阪青年印刷人クラブ
日時: 平成6年10月15日(土)
16日(日)
場所: 三井アパーンホテル

3. 第28回セミナー

主管: 常任幹事会、
名古屋而立会
日時: 平成7年2月18日(土)
場所: 未定

4. 機関紙「FRIENDS OF GREEN」発行

編集: ぎふ印刷翠陽クラブ
85号: 平成6年7月発行
86号: 平成6年11月発行
87号: 平成7年3月発行

5. 常任幹事会

第1回
平成6年7月15日(金)大阪
第2回
平成6年11月19日(土)長崎
第3回
平成7年3月11日(土)東京

6. グループ長会議

第1回/平成6年5月22日(日)
岩松旅館(作並温泉)
第2回/平成6年10月16日(日)
大阪三井アパーンホテル
第3回/未定
*常任幹事会と合同開催
も有り

7. その他会の

目的に必要な事項

平成6年度予算(案)

収入の部 (単位:円)

科目	金額	摘要
前期繰越金	410,063	
会費収入	3,566,000	44グループ 1,310名(入会金含む)
合計	3,976,063	

支出の部

科目	金額	摘要
總會補助金	400,000	仙台總會(6.5.21)
大会補助金	400,000	大阪大会(6.10.15)
セミナー補助金	300,000	名古屋セミナー(7.2.18)
機関紙「緑友」	927,000	「フレンズオブグリーン」85号・86号・87号
入会手引印刷及び インフォメーション 増刷費	400,000	名簿クリーニング増刷を含む
ビデオ補助金	300,000	仙台總會・名古屋セミナー(各150,000)
会議費補助金	200,000	
会計事務費	100,000	
総務事務費	100,000	
書記事務費	100,000	
渉外事務費	50,000	
OB・名簿事務費	50,000	
印刷通信費	120,000	
会長活動費補助	200,000	
予備費及び繰越金	329,063	
合計	3,976,063	

第37回全国印刷緑友会 仙台総会を終えて

実行委員長 平野 邦夫



いま、君がキーボード

第37回全国印刷緑友会仙台総会を、東北の地作並温泉で、全国各地より32グループ150余名の出席を頂きましたことを厚くお礼申し上げます。

大分若楠会さんより総会旗も引き継ぎ、心の準備と緑友総会に対する会員の意識の高揚に努め、併せて若い力と感性に期待しながら1月14日に第1回実行委員会を開きました。席上、具体的な運営方法はさておき「総会に対する常任幹事会の思想」を聞かせて欲しい。「仙台総会に於ける常任幹事会の方向」を示して欲しいとの質問が相次ぎました。一番大切な事を蔑ろにしたことを反省しながら早速上京し利根川会長にお会いし、後日常任幹事会にも出席しその意向と伝えるフィードバック作業を繰り返しましたが仲々納得してもらえず、会長や常任委員の方々には大変ご迷惑をおかけしました。

結局、全員の焦点がやや不明確さを欠きながらも、

- 話し合いの時間を可能な限り多くとりたい
- 折角話し合ったものを形にし全国の緑友メンバーの意識を高め、更に所属企業のオーナーや社員の方々にも緑友会活動を認識して欲しい
- 外部に財政的な援助を頼まない

の三本柱で運営する事に決定しました。

結果として実行委員全員が真剣に緑友を考え、緑友の心を感じとってくれたのではないかと思います。大きな大きな収穫でした。

運営面につきましては会場設営、プログラムの進行、その他で出席者の皆様にはご不便ご不自由をおかけ致しましたが、正に「いま、君がキーボード」を実感として受けとめる機会を与えて下さいました全国印刷緑友会に深く感謝致したいと存じます。



GROUP DISCUSSION

グループディスカッションに参加して

『人と人との交流を大切に』

大阪青年印刷人クラブ
岩先吾郎

私は今年の4月に大阪青年印刷人クラブに入会したばかりなので、当然緑友会の総会に出席するのは初めてです。

その中で全国の各団体の活動、緑友会に対する考え方について、いろいろな話しを聞く事が出来ました。

一番私が勉強になったと思ったのは、みなさん人と人との交流を非常に大事にしていらっしゃるという事です。各地域の団体、また全国レベルでの総会に出席する事で、普段会社では得る事の出来ない貴重な体験が出来るのです。



はっきり申しまして、私は緑友会はもとより、所属している大阪青年印刷人クラブの事もまだ良くは知りませんが、この様な体験が出来た事をお土産に大阪に帰りしたいと思います。

『形或るものを 自ら残していく』

神奈川正和会
佐藤達也

1988年の佐賀大会より緑友会に参加させていただき、嬉野での暖かいおもてなしが最初の緑友経験だった私は、作並の地での仙台総会は久しぶりの心暖まる総会となりました。

今回の総会においては、平野実行委員長と若手との『七転八倒ぶり』が手に取るように伝わり、会を運営していく上での難しさを実感させていただきました。いつの時代にも先輩と若手とのぶつかり合いは存在しますが、それがひとつの経験として皆様の心の中に残っていくことも大切なことと思います。各々の企業においても、新たな仕事への挑戦のなかで生まれるさまざまなぶつかり合いが企業のノウハウとして積み重なっていることを考えさせられました。

特に今回は、テーブル・ディスカッションを単なる『気付き』から『創造して残す』という手法が使われたことはとても新鮮に写り、3年後の緑友会40周年に向けて『形或るものを自ら残していく』という、何か一つの新たな方向性を提示してもらったような気がしています。



利根川会長の



グループ訪問記

4月14日：郡山凸凹クラブ

●
4月27日：山形印刷研修会

●
4月15日：金沢青年印刷人クラブ
創立25周年記念大会

グループ訪問：4月14日

郡山凸凹クラブ訪問

春爛漫の4月14日、利根川会長、城戸元会長、西岡常任、福島彩友会の鴨志田会長のお供をして郡山凸凹クラブさんを訪問いたしました。当日はクラブの総会日で郡山ビューホテルには既に総会を終えた30余名のメンバーの方々が集っておられました。案内されて席につき、パネルディスカッションが開かれ石井会長の軽妙な司会に促されて四氏がそれぞれ緑友会の現状、期待するもの、緑友の心などを話され質疑応答も含め大いに盛り上りました。



郡山凸凹クラブさんは緑友会設立当時のチャーターメンバーであり、その後事情により退会されており、今回また入会の気運があるだけに利根川会長のスピーチも一段と熱をおびておりました。懇親会では仙台総会へのオブザーバー参加を約し共に杯をあげ楽しい一刻を過ごしました。徳島一二期さんが入会を表明され、つづいて郡山凸凹クラブさんにも再入会していただければ緑友の輪も大きく広がり、更なる前進をすのであろう事を期待しつつ帰路につきました。

研修会訪問：4月27日

山形印刷研修会訪問

印刷同友会

小林 善信

4月27日(水)、利根川会長・長尾常任・平野仙台総会実行委員長・小森の四名で、山形印刷研修会例会にお伺い致しました。

本日のテーマは、『緑友会への考え方』についてパネルディスカッション方式で実施され、パネラーとして私達四名が努めました。

トップバッターとして、私より、何はともあれ一度緑友会行事へ参加されご自身の肌で感じて下さいと。一度、五ツ星レストランでフランス料理を食べた心境をご自身で!!。病みつきになることでしょうか!!

二番目に、長野常任より、ご自身が緑友会に参加して、Eさんとの出会いが私を変えさせたと、体験談を。

三番目に、平野仙台総会実行委員長より、五月21日(土)仙台総会のPRを交え、ある人との出会いが私を変えさせたと、体験談を。

四番目に、利根川会長より『緑友会は、全国青年印刷人各グループの上に立つ者ではなく、相互信頼にもとづく連携機関であります。当然、構成単位はみな平等の立場にたち、真摯でなお大きな勇気をもって、ヒューマニティを基に印刷人の理想を求めてやまない心と心のふれあう同志的結合体です。』と、二十周年誌より引用され『ふれ合い』・『感性』の大切さを熱弁されました。

『緑友会』への熱い思いを山形の皆さんと一緒に夜遅くまで語り合いました。

最後は、『花笠締め(やっしょう、まかしょで、シャン・シャン・シャン)』でお開きとなりました。

山形印刷研修会の皆様、大変お世話になりました。

創立25周年記念大会：4月15日

金沢青年印刷人クラブ 創立25周年記念大会

4月15日、金沢東急ホテルにて、金沢青年印刷人クラブ創立25周年記念大会が盛大に開催されました。



緑友会から、利根川会長始めとする常任幹事及び近隣の緑友グループより、24名が出席。

金沢青年印刷人クラブの新会長、北野慎一君の開会宣言から始まり大会実行委員長の田中泰君より、当クラブが昭和44年5月に結成されてから今日まで、多くの先輩方々の努力と緑友会の各グループの方々の温かい友情に対して感謝を述べられました。

来賓代表として、山出金沢市長、前田石川県印刷工業組合副理事長、利根川緑友会会長の各氏が祝辞を述べられ、その後、金沢青年印刷人クラブの歩みを交えながらシニアのご紹介、そしてシニアを代表して中川初代会長が挨拶され、式典から記念講演会と進められた。

記念講演は、(株)システムジャパン代表取締役石川美雅氏、演題「近未来のデジタルプレス」副題に中小印刷会社でのコンピュータ活用法を、自社における実践的活用例を基に説得力ある講演でした。

北陸の美味しい料理とお酒で友情を深め、最後に金沢青年印刷人クラブと緑友会のエールの交換を行い終了いたしました。



Power Book

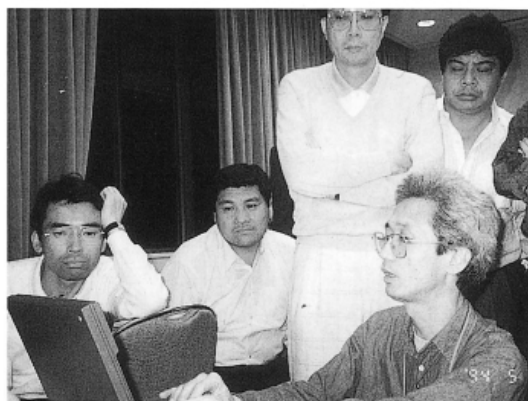
パワーブックセミナー開催 ●5月13日～15日●

去る5月13日～15日の3日間、奈良市にて名古屋而立会で常任幹事の西川君の呼びかけで、「コンピュータ皆んなでやれば怖くない」をスローガンに、利根川会長を始めとする常任幹事11名と名古屋而立会前会員の吉川正敏氏が参加されました。

講師にパワーブック愛好家の常任幹事岡田吉生君、そして㈱サザンウィンド飛鳥研究所の小原いおりさんをお願いし、パワーブックを全員が操作しながら、熱気あふれる3日間を過ごされました。

このセミナーの企画を考えられた西川君の話しですと、以前に常任幹事会の帰り新幹線の個室で、岡田君、梶原君、安藤君と4人で、マックの話しができました。そこで実践している岡田君よりマックを利用する方法等のお話

しを聞き、日常仕事の中でコンピュータを取り入れてる我々の会社ですが、実際に私達自身で活用しているかは疑問です。そこでコンピュータに親しむ必要性を感じ、このセミナーを開催させたそうです。



予告

第28回全国印刷緑友会 名古屋セミナー

1995年2月18日(土) 12:30～

愛知県芸術文化センター(小ホール)

主催/全国印刷緑友会

主管/名古屋而立会





全国印刷緑友会

FRIENDS OF GREEN

FRIENDS OF GREEN No.85

〒113 東京都文京区湯島2-4-4
TEL.03(3811)1111(代)

発行人 利根川 政明(文京緑友会)
編集人 ぎふ印刷翠陽クラブ
